

中長期研究インターンシップについて

本学では、イノベーション創出を担える高度理工系人材育成が急務であるとの認識のもと東京大学・京都大学・九州大学等 全18大学と、三菱電機・東レ・パナソニック・ダイキン等 全30社（*加盟企業拡大中）が参画する「一般社団法人 産学協働イノベーション人材育成協議会」（以下「C-ENGINE」という。）に加盟し、理工系大学院生（修士・博士）を対象に、中長期研究インターンシップを推進しています。C-ENGINEの研究インターンシップは、修士課程・博士課程・ポスドクなど若手研究者が産官学を問わず将来イノベティブな人材として活躍することを目的とした教育プログラムです。

学生は、将来自分が就きたいと思う仕事や企業で、自分の能力が通用するか、何が大切かなどを「気づく」ことが出来、将来のキャリアについてじっくり考えることが出来ます。

1. 研究インターンシップ特徴

- ① 企業における研究開発を体験できる(1～3か月間)
- ② 研究テーマを自分で選べる(テーマ自主提案も歓迎します)
- ③ 将来のキャリアにおける必要なことに気づく
- ④ 指導教員とよく相談して進めます
- ⑤ コーディネータが全てサポート、学生自身だけで動く必要はありません

2. 事前教育の実施

「イノベーション人材・企業が求める人材とは」「企業における研究開発から事業化まで」「ビジネスマナー」「先輩の話」等、インターンシップに行く前に講義を行います。
イノベ人材＝イノベ技術提案力×技術の動員力×市場の発見力×困難を乗り越える力×健康(体と心)

3. 就職支援

就職支援を希望される学生には、別途支援します。

4. 費用負担

交通費、滞在宿泊費等は、受入企業の負担となります。

5. 実績

九州大学では2015年以降 137名の学生が参加しています。

部局	数理	総理工	工学	シス情	理学	統合新	芸工	シス生	生資環	医学系	合計
人数	35(11)	24(9)	24(5)	21(6)	9(2)	7	6(1)	5(2)	3(1)	3	137(37)

※()内は、博士の人数

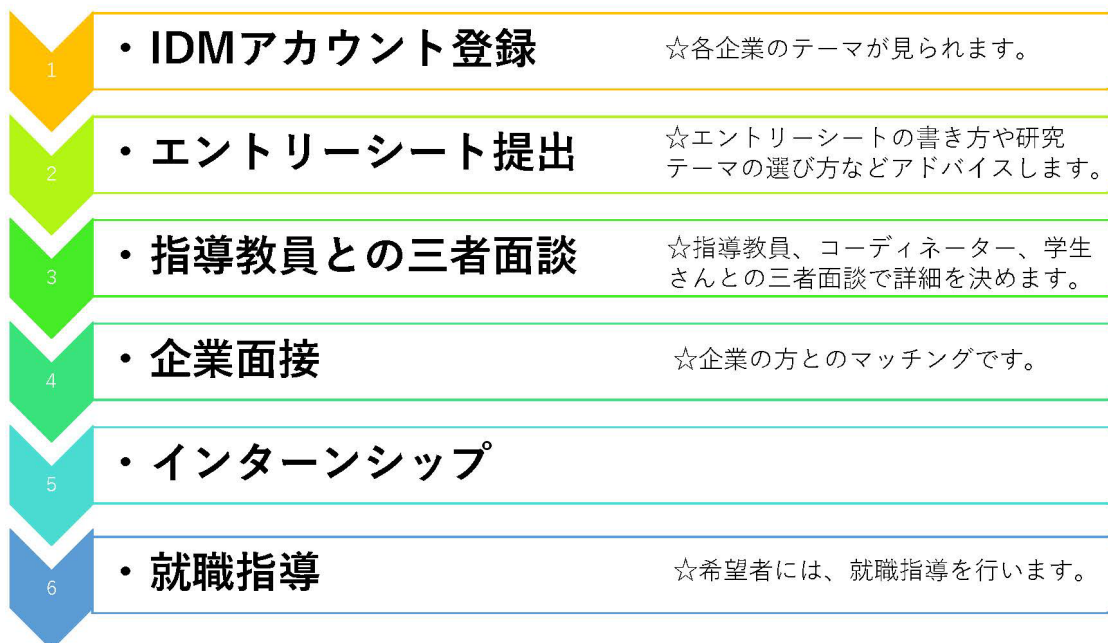
6. 研究インターンシップの詳細は、URL:<http://www.c-engine.org>でご確認ください。

【研究インターンシップ 問い合わせ先】

担 当	連 絡 先 (メール・電話)
学術研究・産学官連携本部アドバイザー 研究インターンシップ コーディネーター 池田 博榮	ikedai-hirosaka@kyudai.jp 090-7032-5138、092-802-5905
学務部 キャリア・奨学支援課 キャリア・就職支援係 (伊都キャンパス センター1号館2階) 首藤	gascareer3@jimu.kyushu-u.ac.jp 092-802-5905

研究インターンシップ決定まで、コーディネーターがサポートします！

【重要】下記の1～4のステップに、1か月以上かかる可能性があります。
9月の夏休みにインターンシップに参加したい学生の方は、6月下旬にはエントリーシートを提出してください。



企業のテーマって、どんな感じ？

企業名	テーマ名	テーマ詳細	必要条件
住友株式会社	深層学習を用いた異常検査技術の開発	各所で撮影される画像や映像から、画像処理や深層学習を活用して、製品の異常を検出する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学系、情報系 ・ データ分析技術 AI、機械学習 ・ 画像処理 ・ 数学 ・ Python
大日本電力株式会社	燃料電池部材	燃料電池の中核部材の研究開発を行っており、独自の触媒層構造による高性能化を目指しています。既にユーザーへのサンプル提供を通して、実証確認を開始しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化学（有機、無機は問わない）に関する基礎知識を有している方 ・ 特に電気化学、触媒、カーボン粒子、イオン伝導樹脂の何れかに精通しているとなお良い ・ 前向きに物事に取り組み、受入部署において良好な人間関係を構築する意思のある方

例えば、上記のようなものです。

このようなテーマが200～300提示されます！

IDMシステムに登録すると、いつでも最新のテーマを確認できます！

